

## ほんと 保健室



### てんかん シリーズ ⑥

Q、てんかんがありますが、予防接種は受けた方がよいのですか？

A、てんかんをもつ人も、基本的には予防接種は受けたほうがよいのです。

しかし、様々な予防接種がありますので主治医に確認してから受けてください。

★てんかん発作が抑制されていて最終発作から2～3ヶ月程度経過している場合にはどの予防接種も問題ありません。しかしながら、発作が抑制されていない場合や、発熱によって長時間発作が誘発されやすい場合には、それぞれ注意が必要です。一番問題になるのは発熱する頻度が高い麻疹の予防接種と考えられます。しかし、予防接種によりその病気にならない方が患者さんにとってより有利であると判断される場合も多く見受けられますし、発作予防策（ジアゼパム坐薬など）をこうじて施行すれば多くの場合は安全に施行できますので、主治医の先生とよく相談して決めましょう。

日本てんかん学会より

Q、てんかん薬を飲んでから、嘔吐してしまいました。もう一度飲んだ方がよいですか？



A、てんかん治療は、抗てんかん薬を飲んで発作を起こらなくすることにつきます。この薬は解熱剤や痛み止めと違い、毎日決められた量をきちんと飲んで始めて効果を保つことができます。飲み忘れのないようにして下さい。もし忘れたと思ったときには、気づいたときにまず1回分を飲み、次の薬と近いときには、1～時間遅らせて次の分を飲んで下さい。その日の薬はその日のうちに全部飲むようにして下さい。忘れた分をとばして飲まないでいると、発作が起こりやすくなります。

余分に飲んだ場合は、その種類、分量によって対応の仕方が違いますので、主治医に尋ねるのが最良です。吐いた場合は、**飲んだ直後（およそ15～30分以内）**ならば、もう一回分を重ねて飲む必要があります。それ以上時間が経っていれば重ねて飲む必要はありません。食事をしなかった場合（朝食をとらない等）も、薬はきちんと飲んで下さい。

静岡てんかん・神経医療センターより